

# 弥生町南町会

弥生町は、昭和34年に地番整理に伴い上板橋一丁目から地域小学校の名を取り弥生町と町名変更をし、古くから旧川越街道に沿って発展した町です。

現在の日大交差点から石神井川にかかる下頭橋までが上宿・中宿・下宿に分かれていましたが、そのうちの下宿と中宿の一部の地域を弥生町南町会として発足しました。川越藩主の参勤交代に利用された旧川越街道（下頭橋通り）が町の中心を通っており、古き良き面影を残す町でもあります。近年は、交通の利便性・住環境の良好性等により若い世代の居住者も増え、それに伴い町会への加入者も大変増えてまいりました。

これからも、この町の歴史と伝統を大切にしながら、時代に即した町づくりをし、弥生町南町会に住んでよかったと皆に慕われる町にしていきたいと、町会員一同望んでいます。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています